朝鮮社会科学者協会

通　報

2

2025

目　次

特集

朝鮮労働党中央委員会第 8 期第 12 回総会拡大会議が行われる 3
朝鮮労働党中央委員会第 8 期第 13 回総会拡大会議が行われる 4
朝鮮解放 80 周年を盛大に祝う 5
朝鮮労働党創立 80 周年を盛大に慶祝する 8

思想・理論解説

新時代の 5 大党建設路線 17
新時代の農村革命の歴史的必然性 20
自主、自存の革命原則を堅持すべき必要性 23
自主、自存の革命原則を堅持する上で提起される重要な問題 24
人民大衆第一主義が打ち立てる社会主義政権党と国家の活動原則 27

朝鮮を知ろう

今日の朝鮮

変革と前進の速度、朝鮮の速度 28
和盛地区第 3 段階 1 万世帯住宅の竣工式が盛大に行われる 30
元山葛麻海岸観光地区の竣工式が盛大に行われる 31
東海岸に繰り広げられたもう一つの目覚ましい理想郷
　―楽園郡浅海養殖事業所の竣工式が盛大に行われる 32
平壌総合病院が竣工されて開院される 34
「地方発展 20×10 政策」江東郡病院の竣工式が盛大に行われる 35

「地方発展 20×10 政策」亀城市病院の竣工式が盛大に行われる 37
「地方発展 20×10 政策」江東郡地方工業工場、
総合奉仕所の竣工式が盛大に行われる 38
三池淵観光地区に新設のホテルの竣工式が行われる 39

朝鮮の歴史と文化

白頭山地域が世界地質公園と登録される 41
朝鮮の世界生物圏保護区―金剛山地区 41
朝鮮で無形文化遺産展示会が行われる 43
朝鮮の自然治療観光資源 44

世界が見た朝鮮

「4 時と 5 時」..... 45
「世の中を驚かせる大勝だ！」..... 46
「朝鮮あっぱれ！」 47

討論会のニュース

正義・平和の世界を建設するための不滅の旗印に関する
チュチェ思想国際セミナーが行われる 48
敬愛する金正恩総書記が新時代の建設革命でもって朝鮮式社会主義文明の発展に築き上げた不滅の業績を深く体得するための社会科学部門の研究討論会が行われる 50

特集

朝鮮労働党中央委員会第8期第12回総会拡大会議が行われる

朝鮮労働党中央委員会第8期第12回総会拡大会議が2025年6月21日から23日まで行われた。

総会は、党中央委員会第8期第11回総会が手配した2025年の党および国家の主要政策実行状況を中間総括するとともに、下半期の活動の中心と闘争方向を再確定し、経済建設の短期的、かつ中長期的計画を拡大・深化させる過程で生じる問題を討議・決定するために招集された。

金正恩総書記が総会を司会した。

総会では、金正恩総書記が重要演説を行った。

総会では、朝鮮労働党と革命発展の道程でもう一つの重要な分水嶺となる朝鮮労働党第9回大会を招集するという決定が全会一致で可決され、歴史的な党大会の開催を成功させるための実務的措置が講じられた。

総会は、人民経済の主要工業部門の活性化と近代化を画期的に推し進めるための問題と新時代の党建設路線の要求に即して党を強化する上で提起される必須の問題を討議し、当該の決定を採択した。

総会の基本精神は、朝鮮解放80周年と朝鮮労働党創立80周年を意義深く慶祝する事業と第9回党大会を勝利者の大会、栄光の大会として迎えるための闘争が一致している最も責任ある過程で、より果敢に、より実質的に、より気を引き締めて奮闘して2025年に定められた目標を間違いなく遂行することで党と祖国の歴史に特筆すべき画期的な成果をもたらそうというところにある。

朝鮮労働党中央委員会第8期第13回総会拡大会議が行われる

朝鮮労働党中央委員会第8期第13回総会拡大会議が2025年12月9日から11日まで行われた。

総会は2025年度の党および国家の主要活動を総括し、第9回党大会の準備をはじめ、当面の一連の重要問題を議決するために召集された。

金正恩総書記が総会を司会した。

金正恩総書記は、どの年よりも膨大な活動が展開され、壮大な変化が遂げられた今年の闘争の主要特徴に言及し、第1、第2、第3の議題の討議に関連する綱領的な結語を述べた。

金正恩総書記は、2025年度の党および国家政策実行状況に対する党中央委員会の評価を下し、主要成果を概括した。

2025年度の活動に対する総評は、加速化した前進速度、倍加された自活力である。

金正恩総書記は、2025年こそ全面的発展の力強い前進の勢いで5カ年計画遂行の最後のラインを確信を持って突破し、新たな段階へと力強く移行することのできる原動力を充電した歴史的な転換の年であると言明した。

総会は、世界的な混乱と変化、いかなる挑戦と妨害にも微動だにせず、自分が定めた発展道程に沿って前進しながら、また一年を壮大な成果で飾った秘訣は思想の旗印を高く掲げたところにあり、今後の前進途上でも思想の力をもって奇跡を生み出す固有の闘争方式、革命方式を一貫して堅持し、一層深化・発展させていくことが重要であるということを一致して認めた。

金正恩総書記は、社会主義建設のより高い質的発展のために必ず是正すべき欠点と弊害についてと、現段階で党と政府、国家機関における一連の主要課題について、党大会の成功裏の開催を保障するための諸般の課題について明らかにした。

金正恩総書記は、過ぎ去った5年間を全面的興隆の偉大な開拓期に昇華させてきた大きな自負と誇りを抱いて果敢で攻勢的な闘争気勢に一層拍車をかけ、新たな変革段階へと力強く進もうと熱烈に呼び掛けた。

総会は、2026年度に地方発展政策の対象を建設する20の市・郡を確定し、全員賛成で承認した。

金正恩総書記が総会を締めくくった。

朝鮮労働党中央委員会第8期第13回総会拡大会議は、社会主義建設の新たな進歩のための道程を明白に規定し、全人民的進軍を強力に促す上で重要な政治的契機となる。

朝鮮解放80周年を盛大に祝う

百戦百勝の朝鮮労働党の指導に従って全面的国家繁栄の偉大な新時代を開き、自主、自立、自衛の道へ力強く、勇敢に前進している全朝鮮人民は、大きな誇りと自負を抱いて祖国解放80周年を革命的大慶事として盛大に祝っている。

希世の偉人の祖国解放の業績を末永く輝かせ、チュチェ革命の百勝の歴史と伝統を連綿とつないでいこうという全人民の革命熱、愛国熱がいつにも増して高調している中で、祖国解放80周年記念中央研究討論会、祖国解放80周年慶祝中央写真展覧会、美術展覧会、切手展覧会、労働者階級と職業同盟員、女性同盟員の活動家と同盟員たちの雄弁会、農業勤労者と農業勤労者同盟員たちの祖国解放80周年慶祝会が行なわれた。

敬愛する金正恩総書記が、祖国解放80周年に際して8月14日、錦繍山太陽宮殿を訪れ、金日成主席と金正日国防委員長の立像を仰いで崇高な敬意

を表し、金日成主席と金正日国防委員長が生前の姿で安置されている永生ホールに入り、最も敬虔な気持ちで永生祈願のあいさつをささげた。

金正恩総書記が祖国解放80周年に際して8月14日、大城山革命烈士陵を訪れ、革命の第1世代の不滅の功績と誉れ高い生を敬虔に追憶し、花輪と花を供え、革命の赤旗とともに闘士たちの高潔な魂と精神が永遠不滅であることを心から祈った。

朝鮮解放80周年慶祝大会が8月14日、首都平壌で行われた。

朝鮮労働党総書記であり朝鮮民主主義人民共和国国務委員長である敬愛する金正恩同志が、慶祝大会に出席した。

朝鮮解放80周年に際して朝鮮民主主義人民共和国を祝賀訪問中のロシア連邦国家会議代表団と文化省代表団のメンバー、駐朝ロシア大使と大使館員が招待された。

朝鮮労働党中央委員会政治局常務委員会委員であり朝鮮民主主義人民共和国国務委員会第1副委員長である最高人民会議常任委員会の崔龍海委員長が、祝辞を述べた。

続いて、ロシア連邦国家会議のビャチェスラフ・ウォロジン議長が発言した。

彼は、盛大な慶祝大会に参加したことについて嬉しく思うとし、朝鮮解放80周年に際して朝鮮民主主義人民共和国の金正恩国務委員長にロシア連邦のウラジーミル・Ｖ・プーチン大統領から寄せられた祝賀書簡を代読した。

また、ロ朝友好関係を重んじ、ロシア連邦と朝鮮民主主義人民共和国間の包括的戦略パートナーシップ条約の諸般の条項を徹底的に履行し、両国間の関係発展のために努めていく意志を表明し、朝鮮人民の前途に繁栄と幸福だけがあるよう祈った。

敬愛する金正恩総書記が祖国解放80周年に際して意義深い演説を行った。

金正恩総書記は、わが国家の新生と発展の聖なる道程を高く浮上させる慶祝の今日は、人民の運命転換をもたらした不滅の精神と数十年間の苦難に満ちた抗争史とともに、長々80年をつないできた新しい朝鮮の歴史が尊厳と栄誉の絶頂にいかに位置付けられるようになったのかに対する時代の照明であると同時に誇らしい総括であるとし、わが人民が自主的尊厳を取り戻した祖国解放偉業の革命的性格と政治的意義について述べた。

金正恩総書記は、自分の祖国の勝利と栄光にささげられた生を最も誉れ高くて幸福な生と見なす高潔な人生観を身につけた偉大な人民に対するこの上ない敬意の念について言及し、このように正義かつ強靭で自尊心の強い人民は誰もくじくことはできず、それほど愛国的で、それほど自尊心の強い人民が建設し、支える国家は永遠に強大で不滅であろうと強調した。

金正恩総書記は、朝鮮人民の尊厳と栄光の偉大な歴史は千年、万年代を継いで永遠に輝くであろうと述べ、偉大な強国のために、子孫万代に末永く輝く愛するわが国家の限りない安寧と繁栄のために引き続き屈することなくわれわれの前の挑戦を乗り越えていこうと熱烈に呼び掛けた。

朝鮮解放 80 周年慶祝大会に次いで、祝賀公演が盛況裏に行われた。

朝鮮解放 80 周年慶祝大会は、偉大な金正恩総書記の指導の下に共和国の聖なる歴史を誇らしい勝利と奇跡の年代に浮上させた忠誠と愛国の伝統、不屈の開拓精神と英雄的気概を一層百倍にして白頭で切り開かれたチュチェの革命偉業の最終的勝利を必ず成し遂げるという、朝鮮人民の不変の信念と意志を力強く誇示した、意義深い契機となった。

敬愛する金正恩総書記が朝鮮解放 80 周年に際して解放塔を訪れ、朝鮮の解放のための聖戦に参戦して勇敢に戦ったソ連軍烈士らに崇高な敬意を表した。

敬愛する金正恩総書記が朝鮮解放 80 周年に際して朝鮮民主主義人民共和国を訪れたロシア芸術使節らの祝賀公演を鑑賞した。

朝鮮解放 80 周年に際して党と政府、軍部の幹部たちが新美里愛国烈士陵を訪れて墓碑に花束と花を供え、崇高な敬意を表した。

朝鮮解放 80 周年慶祝宴、女性同盟の活動家と同盟員たちの舞踏会、青年学生たちの夜会及び祝砲発射が行なわれた。

大政治祝典として行なわれた朝鮮解放 80 周年慶祝行事は、共和国の聖なる歴史を誇らしい勝利と奇跡の年代に浮上させた忠誠と愛国の伝統、不屈の開拓精神と英雄的気概を一層百倍にして社会主義偉業の勝利的前進を加速化していく朝鮮人民の信念と意志を力強く誇示した。

朝鮮労働党創立80周年を盛大に慶祝する

必勝不敗の指導力で朝鮮民主主義人民共和国の尊厳と地位を五千年歴史の最絶頂に押し上げながら人民の志向であり、理想である社会主義・共産主義建設を壮大な新しい勝利へ力強く導く朝鮮労働党の戦闘的道程に80回目の年輪が厳かに刻まれた。

人民大衆第一主義の聖なる歴史で輝き、共和国の限りない存立と発展、子孫万代の幸福をもたらした栄光の10月とともに、朝鮮労働党に対する朝鮮人民の絶対的な信頼と感謝の情が満ち溢れている中で、朝鮮労働党創立80周年に際して敬愛する金正恩総書記に送る忠誠の手紙の贈呈会が行なわれた。

党に従って永遠に一途を歩むという全朝鮮人民の総意が込められた各道や社会主義愛国青年同盟、朝鮮人民軍、社会安全省、在日本朝鮮人総聯合会、在中朝鮮人総連合会からの忠誠の手紙が党中央委員会政治局常務委員会の委員たちに丁重に伝達された。

党創立の理念と精神をしっかりと継承して人民大衆第一主義で輝く朝鮮労働党の革命指導の歴史を永遠につないでいく強烈な志向と熱意の中で

朝鮮労働党創立 80 周年記念中央研究討論会が行なわれ、朝鮮労働党創立 80 周年を慶祝する国家美術展覧会、国家図書展覧会、中央写真展覧会、切手展覧会、中央産業美術展示会、映画上映週刊などが開幕された。また、朝鮮労働党創立 80 周年慶祝武装装備展示会「国防発展―2025」が 10 月 4 日、首都平壌で盛況裏に開幕された。

朝鮮労働党総書記であり朝鮮民主主義人民共和国国務委員長である金正恩同志が開幕式に参席した。

開幕の挨拶についで、金正恩総書記が意義深い記念演説を行った。

金正恩総書記は、今日の武力装備展示会「国防発展―2025」には核抑止力を根幹とする国の軍事力構造を不断に近代化・高度化してきた重大事業の最近の成果が集結しているとし、わが党が党の創立の当初から一貫して重視し、自立の土台を築きながら引き続き高い目標に向けてたゆみない発展を促してきた主体的国防工業が、最近 1 年足らずの短期間に再び成し遂げた大きな成果をわが人民に初めて見せるのは、80 年にわたる党の歴史的行路に対する最も素晴らしい称賛となると誉れ高く述べた。

総書記は、人民の運命に全面的に責任を持つことを絶対の使命として誕生したわが党にとって、人民の尊厳と安寧、権益と未来の安全を保障できる世界最強の国防工業を建設し、中断することなく強化、発展させることに注力するのは当然の天職であり、特有の活動方式となるとし、朝鮮式国防技術発展の重要な特徴について述べた。

つづけて、今日の展示会はわれわれの国防科学技術の世紀的飛躍とわれわれの軍需工業の全面的な発展ぶりの縮図とも言えるとし、間もなく世界は、われわれの国防技術分野にどんな新しい目標が提示され、次の段階にどんな変化様相を帯びて進化するのかを実感することになるであろうと述べ、国家防衛力の強大な資産は、停滞することなく、また加速的に進化するであろう

し、自衛的戦争抑止力の絶え間ない強化を目指した朝鮮労働党の偉業は誇らしい勝利的行路を力強く引き継いでいくであろうと確言した。

金正恩総書記は、演説を終え、展示会場を見て回った。

金正恩総書記は、10月5日、武力装備展示会の参観日程として開幕式の参加者たちと共に朝鮮人民軍海軍駆逐艦「崔賢」号を見て回った。

朝鮮労働党が党創立の記念日に人民に贈る平壌総合病院の竣工式が10月6日、盛大に行われた。

金正恩総書記が竣工を記念して意義深い演説を行った。

金正恩総書記は、わが党が決行した保健医療革命遂行の初の結実である平壌総合病院を党創立記念日に人民に贈ることによって人民のための絶対奉仕の神聖な本分を全うした感慨を披歴し、わが党が構想し、強力に実行していく保健医療近代化戦略の真髄と保健医療部門の更生と飛躍を目標とした新しい革命において平壌総合病院が占める地位と役割の重要性について明らかにし、保健医療建設を強力に推し進めて国の保健医療を近い将来に全面的に、画期的に改善するための今後の方向と諸般の課題を闡明した。

総書記は竣工のテープカットを行い、愛する人民の福祉増進を温かく祝福した。

金正恩総書記が党創立80周年に際して10月8日、党創立事績館を訪れて意義深い記念演説を行った。

金正恩総書記は、党創立80周年を前にして、朝鮮労働党の百戦百勝の歴史が始まり、社会主義国家への出発を導いた朝鮮革命の最高参謀部が位置していた故郷の家を訪れた感慨を披歴しながら、祖国解放のための闘争の血路をかき分けて革命的党建設の独創的な道を開拓し、党創立の歴史的偉業を完遂するとともに、わが党の永久存立と生々発展にしっかりした礎石を築いた偉大な金日成主席と抗日革命烈士たちに最も崇高な敬意を表した。

総書記は、新たな発展と繁栄と向かい合った分水嶺で、党創立80周年を迎えるこの特別かつ喜ばしい今、党創立と継承の年代記を振り返るのは、烈士たちが開拓・前進させた社会主義偉業の終着点に必ず行き着くべきわれわれの世代の革命的義務と本分に対する再認識、再自覚となるであろうと述べた。

総書記は、わが党の80年の歴史が偉大なものになるのは、党創立そのものも独創的であるが、人民大衆の自主性を実現するための社会主義理念をその旗印にはっきりと印し、それを変わることなく固守してきたからであることを明らかにし、党創立の当初から徹頭徹尾、チュチェ思想と自国の人民を信じ、彼らの力に依拠する自活自決をもって社会主義建設の独創的な道を開拓してきたわが党特有の道程についてと、わが党が社会主義運動史上、最長の執権史を記録した根本的な秘訣と党建設の基本的特徴、人類の政党史に記した特出した功績について論述した。

金正恩総書記は、逆境と試練を勝利と奇跡に逆転させる過程で最も純粋で強力な思想的血統、特有の革命伝統を形成し、万代に輝く勝利の哲理と高貴な精神的財産を残した朝鮮労働党の果敢な指導力と闘争方式は今の世代が歩み、われわれの次世代が引き継いでいく勝利と栄光の道程を照らしているとし、第二の建国時代のような全面的発展期にわが党が国家建設と党の強化・発展において見通す理想と目標、それを実現するための闘争方向と諸般の原則について述べた。

金正恩総書記は、事績館の各所を深い感慨の中で見て回り、わが党は祖国と人民の運命に対する崇高な責任感と使命感を一層しっかり刻み付け、世代が十回、百回交代してもその純潔さをいささかも失わず、老衰や変色を知らない熱血の精神と尽きない活力でわが国家と人民を勝利と栄光の新しい霊峰へ力強く導くべきであると述べた。

朝鮮労働党創立80周年慶祝大会が10月9日、首都平壌で盛大に行われた。

金正恩総書記が記念演説を行った。

金正恩総書記は、朝鮮労働党創立80周年はその長きにわたって祖国と人民、時代と歴史に対し積み上げた不滅の功績によって輝いているとし、開拓も偉大であり、継承も偉大なわが党の栄えある党創立史と革命指導史について概括した。

総書記は、人民のための歴史、人民の力に依拠してきた歴史、ここにわが党の全ての勝利と栄光の秘訣があり、わが党の80年の歴史は人民の歴史によってのみ最も正確に代弁することができ、その連綿たる指導史と不朽の業績は人民と共にという不滅の大命題によってのみその秘訣を最も公正に説明することができるとし、われわれの偉業の永遠なる勝利と成功を保証する全ての重要な出来事の主人公は英雄的な労働者階級と農業勤労者、知識人を含むこの国の全ての人民、偉大な朝鮮人民であると誇らしく言明した。

総書記は、常に人民への愛を胸に深く秘め、報恩の義務を忘れないであろうし、人民の信頼に忠実に応えるために一層熱心に奮闘することを確言しながらわが党を支持する人民を信じ、常に人民と一心同体となって、必ずこの国をより豊かに、美しくするとともに、世界で一番素晴らしい社会主義楽園に作ると強調した。

金正恩総書記は、党と人民が一心同体となって開拓し、勝利によって輝かせてきた偉大な80年に継いでより光栄かつ誇らしい偉大な歴史の総括のために、わが人民の夢と理想が実現する社会主義偉業の最終的完成のために勇気百倍、信念に満ちて前進しようと熱烈に呼び掛けた。

慶祝大会に次いで、朝鮮労働党創立80周年慶祝大マスゲーム・芸術公演「朝鮮労働党万歳」が盛大に行われた。

金正恩総書記が公演を鑑賞した。

朝鮮労働党創立80周年慶祝閲兵式が10月10日、金日成広場で盛大に挙行された。

歓迎曲が響く中、朝鮮労働党総書記であり朝鮮民主主義人民共和国国務委員長である金正恩同志が、多くの国の党および政府首班と共に閲兵広場の幹部壇に姿を現した。

朝鮮民主主義人民共和国国旗掲揚式が行われ、朝鮮労働党創立80周年を祝って21発の礼砲が撃たれた。

金正恩総書記が歴史的な演説を行った。

金正恩総書記は、朝鮮労働党創立80周年慶祝閲兵儀式に招待された各階層の賓客と多くの国の親しい友人たちを熱烈に歓迎し、栄光の10月に向かって創造と労働の貴い汗を流し、真心を尽くしてきた全国の人民、人民軍将兵と閲兵隊員に熱烈な祝賀のあいさつを送った。

金正恩総書記は、朝鮮労働党が導いてきた革命の各年代記に高潔な血と汗、高貴な犠牲をもって党を防衛し、革命偉業の命脈を死守し、党の指導を最も積極的に実現した朝鮮人民軍の特出した功績について誉れ高く評価し、革命武力の聖なる軍創建世代である抗日烈士と元老、崇高な愛国精神と英雄的闘争で革命の各年代に党の思想と偉業を支えてきた老兵と前世代の将兵たちに熱い敬意を表した。

総書記は、わが軍が今後の闘争でも党の思想と意志で一貫した精兵隊伍、戦えば必ず勝利する強兵隊伍、社会主義建設の突破口を切り開く尖兵隊伍として、今日のように堂々たる資格と名誉を引き続き輝かせなければならないとし、朝鮮労働党の指導に従ってわが共和国とわが人民の永遠なる勝利のために、朝鮮人民軍の強大さと輝かしい栄誉のためにさらに力強く闘っていこうと呼び掛けた。

金正恩総書記に朝鮮労働党中央軍事委員会副委員長が各閲兵部隊を点検し、党創立80周年慶祝閲兵式が準備されたことを丁重に報告した。

共和国武力の各閲兵縦隊が荘厳な行進を始めた。

抗日の呉仲洽第７連隊象徴縦隊が領袖への忠実性と信頼の念を命脈のように刻み付けて領袖擁護の輝かしい伝統を創造した抗日革命闘士たちの肖像写真を掲げ、先頭に立って行進した。

砲煙にすすけた軍旗を翻しながら走路に入る祖国解放戦争時期の近衛部隊象徴縦隊には、金日成主席の作戦的構想を心に受け止めて、世界戦争史に類例のない戦勝神話を生み出した抗日パルチザン出身の猛将たちと戦火の肉弾英雄たちの不屈の群像が輝いていた。

前代未聞の運命的な国難を乗り越えなければならなかった厳しい革命の各年代に、領袖の思想と権威をしっかり擁護、防衛することに特出した貢献をした忠臣指揮官たちの姿を抱いて、近衛ソウル第105機械化師団象徴縦隊、苦難の行軍の時期に呉仲洽第７連隊称号を獲得した部隊象徴縦隊が足音も高らかに行進した。

象徴縦隊の後をついで名誉騎兵縦隊、党中央委員会護衛処縦隊、国務委員会警衛局縦隊をはじめ親衛部隊縦隊が力強い歩みを踏み出した。

敵がその名だけを聞いても恐怖に震える無敵の軍団、師団、旅団の軍旗を誇らしく翻して祖国の南部国境前線を鉄壁のごとく守っている軍集団縦隊が歩武堂々と行進した。

海軍縦隊と空軍縦隊が各軍種司令官を先頭にして勢い強く広場を闊歩した。

自衛の核の霊剣をしっかりとらえた戦略軍縦隊に次いで、特殊作戦軍縦隊、敵背山岳活動部隊縦隊、上陸突撃大隊縦隊、海外作戦部隊縦隊が偉大な総帥の査閲を受けながら威風堂々と幹部壇の前を通り過ぎた。

首都平壌の防御任務を受け持った軍団縦隊、祖国の海岸と後方の縦深をしっかり守っている各軍団縦隊と国境関門の守備を担当した国境警備総局

縦隊、戦車装甲師団、機械化歩兵師団縦隊、偵察情報総局縦隊と狙撃兵縦隊、通信兵縦隊をはじめとする専門兵、勤務兵縦隊が力強く前進した。

チュチェ軍事教育の最高殿堂である金日成軍事総合大学縦隊、最高級軍事指揮官育成の中心拠点である金正日軍政大学縦隊、党の政治・思想強兵化路線貫徹の基本拠点、朝鮮人民軍の英雄主義を育む原種場である金日成政治大学縦隊、共和国最高の国防科学技術学園である金正恩国防総合大学縦隊についで、各級軍事学校縦隊が進み、国家保衛省縦隊、社会安全軍縦隊、社会安全特別機動隊縦隊が勇気百倍にして前進した。

チュチェ革命の血脈をしっかりつないでいく柱にしっかり準備していく革命学院縦隊が元気よく大胆な行進で闊歩した。

国防科学院縦隊が力強い歩みを踏み出したことに次いで、労農赤衛軍縦隊と少年近衛隊縦隊が活気に満ちた歩みで徒歩縦隊の最後を飾った。

力と力の対決が国家と人民の生死存亡を決する今日の厳しい世界で、万難を排し、国防力強化を一瞬の停滞もなく推し進めて急進的な飛躍をもたらした朝鮮労働党の自衛国防建設業績の申し子である機械化縦隊が荘厳な閲兵進軍を開始した。

強大な攻撃力と頼もしい防護システムを備えた現代式主力戦車「チョンマ―20」型縦隊についで、朝鮮人民軍の第１兵種である砲兵武力の強勢を見せる155ミリ自走平曲射砲縦隊が広場を通り過ぎた。

チュチェ朝鮮の先端兵器である600ミリロケット砲縦隊が堂々と通り、長距離戦略巡航ミサイル縦隊、無人機発射車縦隊、地対空・地対地ミサイル縦隊が次々と進軍の場面を広げたについで、朝鮮労働党が絶えず増大させてきた自衛国防力の精髄を成す絶対的力の実体である戦略兵器システムが地心を揺るがして広場に入った。

極超音速滑空ミサイルと極超音速中長距離戦略ミサイル縦隊が進軍し、朝鮮民主主義人民共和国の最強の核戦略兵器システムである大陸間弾道ミ

サイル（ＩＣＢＭ）「火星砲―20」型縦隊が走路を埋め尽くして広場に入ると、観衆が上げる熱狂的な歓呼の声は高調を成した。

閲兵式が終わると、再び嵐のような「万歳！」の歓呼の声が天地を揺るがし、祝賀の花火が美しい火花となって10月の夜空に限りなく飛び散った。

朝鮮労働党創立80周年慶祝市民パレードおよびたいまつ夜会が11日、金日成広場で行われた。

開会の発言に次いで、朝鮮労働党の象徴塔を形象化した仮装物を先頭にして市民パレードが始まった。

市民パレードに次いで、青年学生たちのたいまつ夜会「朝鮮労働党の後続部隊、愛国青年たち、前進しよう！」が始まった。

10月の慶祝の広場で朝鮮労働党の頼もしい交代者である朝鮮の青年たちは、敬愛する金正恩総書記だけを固く信じて従う不屈の信念を激しく燃え上がる炎に込めてより高くかざし上げた。

10月の慶祝行事は終わったが、百戦百勝の朝鮮労働党が発散する力と気象は世界を震撼させた。

朝鮮人民は朝鮮労働党創立80周年を盛大に祝った10月の丘で、到来する明るい将来を確信しながら偉大な朝鮮労働党とともにこの世の果てまで同行する信念をさらに強くした。

偉大な党中央の周りに全党と全人民が一心同体となって社会主義一途を勇気百倍にして信念も強く進むチュチェ朝鮮の前途には常に不滅の勝利と栄光だけがあるであろう。

新時代の5大党建設路線

新時代の5大党建設路線は偉大な金正恩総書記の革命思想が明らかにした社会主義・共産主義建設理論で重要な地位を占める。

党建設偉業はすなわち革命偉業であり、党建設の水準はすなわち革命発展の水準である。

革命の指導的力量であり、組織者である社会主義政権党が社会主義・共産主義偉業を勝利のうちに導いていくためには自らの強化発展のための党建設を絶えず深化させるべきである。

偉大な金正恩総書記の革命思想は朝鮮労働党と革命発展において重大な里程標となる新時代の5大党建設路線を打ち出した。

偉大な金正恩総書記の革命思想が打ち出した新時代の5大党建設路線は政治建設、組織建設、思想建設、規律建設、作風建設を内容とする。

金正恩総書記は次のように述べている。

「一言でいって、政治建設、組織建設、思想建設、規律建設、作風建設――これらが新時代のわが党の建設方向であると言えます」

新時代の5大党建設路線は朝鮮労働党を政治的に円熟であり、組織的に強固であり、思想的に純潔であり、規律において厳格であり、作風において健全である党として強化、発展させることである。

新時代の5大党建設路線の重要な内容は何よりもまず、党の政治建設を力強く推進することである。

党の政治建設は党を政治的に強化する事業である。言い換えれば、党内で思想と指導の唯一性を中核とする革命的な政治風土を強固にして指導的政治組織としての面貌と威信を備える事業である。

党内に思想と指導の唯一性を中核とする革命的な政治風土を強固にするとき、党が革命の参謀部として自己の革命的本態を固守し、壮大な社会革命と国家建設全般を勝利へと導いていくことができる。

党の政治建設は党の指導力を絶えず高め、正しい政治風格を維持、強固にする上で提起される中核的な課題であり、組織建設、思想建設を始めとした他の党建設分野を先導し、規制する。

新時代の 5 大党建設路線の重要な内容は次に、党の組織建設を引き続き強化することである。

党の組織建設は党を組織的に打ち固める事業である。

言い換えれば、党を領袖を中心にして党組織と党員が組織的に固く結ばれ、領袖の唯一的指導の下に一様に動く組織的全一体、行動の統一体にする事業である。

党が組織的に強固になる時、いかなる政治風波にも微動だにせず、鋼鉄の戦闘力と円熟した指導力で社会主義建設で革命的転換と高揚をもたらすことができる。

党を組織的に絶えず強化することは、党中央を中心とする全党の組織的結束を強固にするための確固たる保証であり、党の健全な新陳代謝と戦闘力を保障するための必須の要求である。

新時代の 5 大党建設路線の重要な内容は次に、党の思想建設をさらに力強く推進することである。

党の思想建設は党を思想的に強化するための事業である。

言い換えれば、全党を偉大な金日成・金正日主義に一色化された思想的純潔体にする事業である。

党の思想建設は党の存在と強化発展のための先決条件であり、革命と建設にたいする政治的指導を実現していくようにする根本的保証である。

思想建設を先行させてこそ、党の変色と変質を防ぎ、革命的で進取的な発展を牽引することができる。

新時代の5大党建設路線の重要な内容は次に、党の規律建設をさらに力強く推進することである。

党の規律建設は本質において、厳格な規律制度で党を管理し、強化する事業である。党が正確で強力な規律検査体系と秩序を樹立し、発展させて規律で全党を秩序正しく管理して党内に綱紀を確立する事業が党の規律建設である。

党内の規律はすべての党組織と党員が自己の活動、事業と生活で義務的に、自発的に遵守すべき行動準則であり、規範である。党の規律建設は党の安定的で健全な発展を確固と保証する根本的条件であり、党の指導力と戦闘力を絶えず高めていくための重要な保証である。

新時代の5大党建設路線の重要な内容は次に、党の作風建設を着実に行うことである。

党の作風建設は党が自己の理念と綱領、時代の発展に合致する固有の党風を固守し、強固にしていく事業である。朝鮮労働党が創造した優れた作風を貴重な土台にして全党に革命のために献身し、人民に奉仕する革命的で人民的な党風と健全な精神的・道徳的品格を確立していくのが党の作風建設である。

作風建設は党の存立、発展と直結している重大な問題である。

党にたいする人民大衆の支持と信頼は党の綱領と規約、政策とも主に関連するが、その実行を組織、指揮する幹部の品格と仕事ぶりによって大きく左右される。

党の執権の歴史が長くなり、世代の交替が成されるにつれて幹部の中で権威主義が芽生え、党と大衆を分離させる一連の問題が生じされうることについても常に覚醒、警戒しながら人民のための絶対的な奉仕精神が全党を

支配するようにして党が人民の変わらない信頼を獲得し、人民自身が社会主義国家に運命のすべてを託すようにするための事業がほかならぬ作風建設である。

このように新時代の５大党建設路線は朝鮮労働党が人民の導き手、社会主義偉業遂行の政治的参謀部としての高い権威を持ち、その戦闘力と指導力を全面的に強化することのできる恒久的な党建設憲章である。

新時代の農村革命の歴史的必然性

偉大な金正恩総書記の革命思想が明らかにした新時代の農村革命綱領は農村革命の歴史的必然性を闡明した。

新時代の農村革命は社会主義・共産主義建設の合法則的要求であり、経済を発展させ、人民生活を向上させて国の国力全般と戦略的地位を新たな高い段階に引き上げるための必須の要求である。

農村問題を正しく解決することはまず、社会主義・共産主義建設の全行程で必ず解決すべき戦略的問題である。

農村問題は本質において農民問題、農業問題である。農民は労働者階級とともに社会主義建設の基本的力量をなし、農業は人民経済の2大部門の一つである。

農民問題、農業問題の正しい解決を離れて革命の主体的力量を強化し、社会主義建設の物質的・技術的土台を築き上げ、社会主義制度を強化発展させ、国家防衛力を強化するための重大課題を成功裏に遂行することができない。

農村問題を正しく解決してこそ、農業勤労者の思想意識水準と文化技術水準を高め、農村の物質的・技術的土台を強化することができ、社会主義・共産主義建設を力強く促進することができる。

農村問題を正しく解決することはまた、社会主義の全面的発展のための闘争が機の熟した要求として提起された朝鮮革命の実践と時代的に立ち遅れた今の農村の実態から提起される切迫した要求である。

今日、前代未聞の厳しい難局を主体的力の強化局面に反転させ、国家の繁栄・発展と人民の福祉増進を成し遂げるための朝鮮労働党と人民の用意周到で果敢な闘争で共和国の発展道程に輝かしく記される大きな成果が次々と成されており、ついに朝鮮革命は社会主義の全面的発展を促していく新たな高揚局面に入った。

社会主義の全面的発展は社会主義建設のすべての分野と国のすべての地域、人民経済のすべての部門の同時的・均衡的発展である。

しかし、社会主義の全面的発展を志向していく朝鮮革命実践の要求に比べて見る時、農村の全般的実態は時代的に多く立ち遅れている。

農村問題は朝鮮労働党が党創立の初期から前面に押し立て、時代と革命が前進するに伴って絶えず推進させてきた歴史的課題である。

朝鮮労働党と人民は偉大な金日成主席が発表した社会主義農村テーゼの旗を高く掲げ、革命発展の各時期、各段階ごとに農村建設を力強く推進して農村問題解決の世界的モデルを創造し、社会主義諸国はもちろん、世界の進歩的諸国のスポットライトを浴びてきた。

しかし、去る世紀、90 年代から帝国主義連合勢力の反共和国孤立・圧殺策動を粉砕するための社会主義防衛戦に国のすべての力量を総集中しながら農村にたいする国家的投資、農業にたいする工業の支援が円満に行われず、自然災害まで相次いで被り、農村陣地と農業生産力が甚だしく弱化した。

社会主義建設の全面的発展期の要求に即して農村問題を円満に解決するためには農村振興を強力に促して農村陣地を強化し、農業生産の持続的な成長を成し遂げ、農村の全般的面貌を改変させるべきである。

農村問題を正しく解決することはまた、社会主義偉業の正当性と生命力、勝利の必然性を立証し、真の人民の国、真の強国の実体をはっきり誇示するための必須の要求である。

農村の進歩と変革は単なる時代的後進性を一掃するための実務的な事業ではなく、チュチェの社会主義の優越性と威力をより高く宣揚するための事業であり、全人民が望み、歓呼する事業、共和国の発展相と強大さを誇示するための政治的事業である。

尊厳ある共和国の地位にふさわしく、すべての農業勤労者を農村革命家に育成し、農業生産力を飛躍的に発展させ、農村の面貌を画期的に改変させるためには農村革命、農村振興を強力に促すべきである。

農業勤労者を政治的・思想的面や技術知識と文化生活の面で根本的に開明させ、彼らが裕福で文化的な社会主義理想郷で幸せな生活を享受するようにする時、チュチェの社会主義の優越性を実践で立証し、繁栄する強国の威力を力強く誇示することができる。

朝鮮労働党は党中央委員会第 8 期第 4 回総会で、農村問題解決の切迫性と変革的意義を深奥に分析、評価し、農村を労働党時代にふさわしく根本的に改造、変革するための雄大な目標と闘争課題を示した。

社会主義農村の飛躍的発展を強力に推進して社会主義建設の全面的発展を成し遂げようとする朝鮮労働党の決心は確固たるものである。

農村の昨日と今日が明白に対比されることから社会主義建設の全面的発展期が始まる。自分の力と知恵、奮闘でもって偉大な社会主義農村綱領を立派に実践していく時、この地には地方が変わる新世界が開かれるようになるであろう。

自主、自存の革命原則を堅持すべき必要性

偉大な金正恩総書記の革命思想が明らかにした革命原則は、革命と建設において自主、自存の革命原則を堅持すべき必要性について明示した。

自主、自存の原則は政治、経済、国防を始めとした革命と建設のすべての分野を自主的に切り拓き、自力で国家の繁栄・発展と人民の幸せな生活を保障するという革命原則である。

自主か、依存かという問題は社会主義政権党と国家が必ず熟慮して決定すべき原則的問題である。圧制と専横が乱舞する現世界でこの両者択一は主人と奴隷、独立と従属、強国と亡国という相反する深刻かつ厳しい結果につながる。

自主、自存は主権国家の生命である。

革命と建設において自主の支柱をうち立てて主体的立場を堅持してこそ、国の尊厳と人民の運命を守り、自らの実情に即して自力で社会主義・共産主義を建設し完成していくことができる。

自主政治、自主外交を堅持してこそ、革命の根本原則、根本利益を固守して強大な国家建設を志向していくことができ、国際舞台で完全な自主権と平等権を行使することができる。国家の自主権と生存権、繁栄・発展は自立経済、自衛的国防力によって保証され、自分の足で歩んでいく経済と自力で自分を守ることができる国家防衛力をもってこそ、自主政治も実施することができ、富国強兵の大業も成就することができる。

自主政治、自立経済、自衛的国防力のない国家実体は事実上、完全な自主独立国家であるといえない。

国家発展の合法則的要求から見る時、複雑多難な今日の世界で主権国家が自主権と尊厳を固守し、真の繁栄をなし遂げるためには革命と建設で自主、自存の原則を一貫して堅持しなければならない。

自主、自存の革命原則を堅持する上で提起される重要な問題

偉大な金正恩総書記の革命思想はチュチェ思想が明らかにした自主的立場を堅持するという指導原則を新時代の革命実践の要求に即して深化、発展させて自主、自存の原則を革命と建設で恒久的に堅持すべき革命原則としている。

自主、自存の原則は政治、経済、国防など、革命と建設のすべての分野を自主的に開拓し、自力で国家の繁栄・発展と人民の幸せな生活を保証するという革命原則である。

社会主義政権党と国家活動で自主、自存の原則を確固と堅持するためには、革命の主体的力量を強化し、社会生活のすべての分野を自分の方式で発展させるべきである。

自主、自存の革命原則を堅持する上で重要な問題は何よりもまず、主体的力量を全面的に強化することである。

革命の前進と勝利の保証は、客観的要因の支配を受け、それに順応するのではなく、自らの力を強化し、それに依拠して客観的要因を支配するところにある。客観的条件による困難さがいくら大きいとしても、主体的力量がしっかり準備されていれば、すべての困難さを克服し、革命偉業を新たな高揚へと引き続き前進させることができる。

特に、帝国主義者との誰が誰をという厳しい対決である社会主義偉業は必然的に自らの力量を強化するための事業を伴い、自分を強くする事業が先行されてこそ、主動的に勝利を勝ち取ることができる。

帝国主義者と支配主義勢力の侵略と干渉を排撃し、自力富強、自力繁栄の大業を成し遂げることができる進路は主体的力量を強化することにある。

主体的力量を強化するためには、全人民を自主的な革命思想、民族自主精神で徹底的に武装させなければならないし、自らの力量の強化を妨げ、国家の発展潜在力を総発動する上で障害となる一切の行為と要素を徹底的に制圧・克服しなければならない。

自主、自存の革命原則を堅持する上で重要な問題は次に、政治において自主の支柱を確立することである。

政治的自主性は国と民族の生命、尊厳であり、主権国家の象徴である。政治的自主性がない国は領土があり、公民がいても主権国家であると言えない。どんな国であっても政治において自主の支柱を確立してこそ、政治的独立を維持し、自主権と平等権を行使することができ、国家の発展と繁栄も成し遂げることができる。

政治において自主の支柱をを確立するためにはまず、自分の方式で生き、自分の方式で発展していく原則を確固と堅持しなければならない。また、帝国主義、支配主義勢力の侵略と内政干渉を徹底的に排撃しなければならない。

自主、自存の革命原則を堅持する上で重要な問題は次に、国家経済の自立的発展を強力に推進することである。

自立経済は自主、自存の物質的保証である。国家経済の自立的発展を強力に推進してこそ、全般的国力を強化して人民に裕福で文化的な生活を提供することができる。自主政治を実施し、自衛的国防力を強化しようとしても経済の自立的発展を遂げなければならない。

現実が見せているように、社会主義国家の経済建設はこれを停滞させ、抑制しようとする敵対勢力の執拗な策動と予測不可能な数多の挑戦によって困難の中で前進している。

社会主義政権党と国家は敵対勢力の挑戦が増大すればするほど自主、自存の旗をさらに高く掲げて国家経済の自立的発展を強力に推進して自己の思想と制度、自立経済の優越性を物質的・技術的に確固と保証しなければならない。

国家経済の自立的発展を促していくためには経済建設で自力更生の原則を堅持し、経済建設に必要な原料と資材、動力と設備を自力で十分に生産・供給しなければならず、多方面的で総合的な経済構造を備えて生産能力を絶えず拡大しなければならない。また、人民経済の近代化、情報化を促して経済全般を知識経済に転換させ、国の経済発展を人民に裕福で文化的な生活を営ませることに確固と志向させ、対外経済関係を拡大し、発展させなければならない。

自主、自存の革命原則を堅持する上で重要な問題は次に、強力な国家防衛力を建設することである。

国家防衛力は国家存立の礎石であり、発展の保証である。

侵略と略奪を本性に、生存手段にしている帝国主義が存在する限り、戦争の危険はなくならず、国家発展に有利な平和的環境は誰かが贈るものでもなく、何かを売って買えるものでもない。真の平和は誰も手出しできないように自分の力が強い時にのみ守られ、自力によってのみ保証される。

国家防衛力を強化することは変化した国際情勢の要求である。

今日、世界的範囲で繰り広げられている大国間の厳しい政治的・軍事的対決とそれから招かれる国際安保環境の不確実さは主権国家の安全にも重大な影響を及ぼしている。

現実は力と力が熾烈に激突する今日の世界で国家の尊厳と国権、信頼できる真の平和は、いかなる敵対勢力も圧勝することができる強力な自衛力によって保証され、軍事力の強化では満足や停滞があり得ないということを実証している。

強力な国家防衛力を建設するためには、革命武力を政治的・思想的に、軍事技術的に絶えず強化し、国防工業を引き続き強化、発展させ、全社会に軍事重視、国防重視の気風を確立し、全人民抗戦の準備に万全を期さなければならない。

人民大衆第一主義が打ち立てる社会主義政権党と国家の活動原則

人民大衆第一主義は、人民に対する滅私奉仕は社会主義政権党と国家の存在方式、活動方式であり、人民の政治的生命と物質・文化生活に全的な責任を持って見守ることは一時もおろそかにできない第一の重大事であることを明らかにしている。

人民大衆第一主義が打ち立てる社会主義政権党と国家の活動原則は、人民の利益と便宜を最優先、絶対視して人民的施策を変わりなく実施し、拡大強化しなければならないということ、人民の健康と生命安全に関する問題においてはいささかの譲歩や冒険もあってはならないということ、困難な時であるほど人民にもっと近よって億万金も注ぎ、国の財貨をそのまま傾けてでも人民の不幸と苦痛を癒さなければならないということである。

朝鮮を知ろう

今日の朝鮮

変革と前進の速度、朝鮮の速度

金正恩総書記は2025年11月19日、朝鮮労働党の地方発展政策実行の二つ目の季節を知らせながら盛大に行われた江東郡病院の竣工式で実に意義深い演説を行った。

金正恩総書記は次のように述べている。

「着工の当年に竣工を宣言するのがわれわれの理想通りに進む標準速度であり、これは全国の実質的な中興が加速化していることを示すのに十分だと思います。

これがまさにわれわれの胆力であり、われわれが引き続き高揚の中で達成しようと思う変革と前進の速度、朝鮮の速度です」

着工の当年に竣工を宣言する！

まさにここに今日、朝鮮の神話的な建設速度、世紀的な転変の意味が凝縮されている。

2024年に「地方発展20×10政策」の初の申し子である成川郡地方工業工場はわずか10ヶ月間で建設され、世紀的な浅海養殖業のモデル拠点としての新浦市浅海養殖事業所は数ヶ月という短期間に建ち上がった。

2025年に社会主義文明のすべての要素と面貌が集大成された人民の理想の漁村である楽園浦はわずか190余日間で、江東郡病院は280余日間で竣工された。12月15日には江東郡地方工業工場、総合奉仕所の竣工式と新陽郡の地方工業工場の竣工式が行われ、狼林郡ではわずか9ヶ月間で、大館郡では290余日間で、富寧郡では10ヶ月間で地方工業工場が建ちあがった。12月16日には黄州郡の地方工業工場の竣工式が行われ、18日には長淵郡、北倉郡、

鉄原郡、長江郡で、19日には新浦市で、20日には白川郡、谷山郡、洗浦郡、金正淑郡で地方工業工場の竣工を盛大に慶祝した。

おおよそ建設は、時代が到達した精神的高さと国力の集合体であり、文明と発展への大きな前進だと言える。こういう意味から朝鮮で成し遂げている一々の創造とその速度はまことに多くのことを示唆している。

10年経てば山河も変わるという言葉が今は1年経てば山河も変わるという言葉に、朝鮮人民の生活の中で固まっている。

総書記の導きの下に目覚しく転変された朝鮮の新しい姿を見ながら朝鮮の速度というこの言葉の意味を再び吟味するようになる。

これは朝と夕べが異なるように変遷する朝鮮のその眩しさに対する代名詞であるだけでなく、総書記の燃えるような愛情が人民自身の目の前に、皮膚に、生活により多く、より早く、より親しく行き届くという速度である。

さらに高い理想を打ち立て、人民のための幸せと文明の新しい境地をたゆみなく切り開いていこうとする総書記の偉大な宿願こそは、朝鮮の目覚しい前進速度を産み、日増しにそれを加速化する原動力に等しい。

楽園浦の変遷の日々を顧みても、住宅の窓の大きさも住民の生活に便利であるようにすべきだと諭したこと、ベランダーの手すりの厚さや村の園林・緑化問題、道路を良質に建設する上での問題について細かく助言したことなど、総書記が楽園浦を人民の理想漁村として立派に作り変えるためにエネルギッシュに指導した話は数え切れないほどである。

総書記は2025年8月、楽園郡浅海養殖事業所と漁村文化住宅地区を見て回る時にも、今日、ここに建設された生産建物と住宅がいかに立派であっても、明日はこれをしのぐより立派な記念碑的実体が誕生しなければならないともう一度切々と述べた。

人民のための滅私奉仕の歩みでもって飛躍の前進速度を倍加させる総書記のその献身の足跡に沿って朝鮮でまたもやそびえたつ新しい福祉、新しい文明の実態はより一層壮大で眩しいだろう。

和盛地区第3段階1万世帯住宅の竣工式が盛大に行われる

90 余ヘクタールの敷地面積に百数十万平方メートルの延べ建築面積をもつ特色ある住宅建築群と教育、保健医療、商業および給食サービス施設をはじめとする公共およびサービスの建物が新たな大建築群を成している和盛地区第 3 段階 1 万世帯住宅の竣工式が 2025 年 4 月 15 日に行われた。

金正恩総書記が竣工式に出席し、竣工のテープカットを行い、新しい住宅に入居する勤労者や老人たちに会った。

金正恩総書記は、今日、感激と歓喜に満ちている首都市民の姿を目の当たりにすると、人民のためにより多くの仕事を受け持つ決心が一層固くなるとし、みんなが新しい住宅で無病息災で幸せに暮すことを願うと温かく言った。

金正恩総書記は、わが党の首都建設政策を体して平壌市 5 万世帯住宅の建設に貢献している軍隊と社会の労働革新者に会って温かく励ました。

金正恩総書記は、感激の涙を流してこの上ない感謝のあいさつを送る首都市民に長らく温かく手を振り、素晴らしい新しい街で生活を始める全ての家庭に万福が溢れることを願った。

和盛地区第 3 段階 1 万世帯住宅の竣工は、総書記の卓越した指導力と、朝鮮労働党の周りに一心同体となって固く結集した朝鮮人民の愛国の力がもたらした興隆・強大の朝鮮特有の真面目の一大誇示である。

元山葛麻海岸観光地区の竣工式が盛大に行われる

元山葛麻海岸観光地区の竣工式が2025年6月24日に盛大に行われた。

敬愛する金正恩総書記が竣工式に出席し、竣工のテープカットを行った。

金正恩総書記は元山葛麻海岸観光地区の各所を見て回り、人民のために最もやり遂げたかったこと、わが党が長年力を入れてきた宿願事業が壮快な現実として完了した、底知れないわれわれの開拓精神が今一度、この膨大な建設事業を通じて立派に示されたとして大きな満足の意を表した。

総書記は、元山葛麻地区の全ての建築物は年々に見違えるほど急速に飛躍してきたわれわれの建築術の円熟した水準が集大成された記念碑的創造物であるとし、第8回党大会の決定を完結する今年の最大の成果の一つに記録される驚異的な実体をうち建てたことに対する感慨を披歴した。

総書記は、多様で豊かな観光資源を有しており、特有の政治的安定性と制度的強固さが保証されているわが国で、観光産業は文化分野の開花・発展を促進するとともに、当該地域の振興を促し、国家の全般的な経済成長に寄与する原動力として大きな将来的意義を持つとし、われわれの方式の観光業を大々的に拡大・発展させるための重要な方向を示した。

総書記は、元山葛麻海岸観光地区で起こる幸福の波が祖国の錦繍江山の津々浦々に広がる楽園の明日を呼び寄せ、世界的な観光文化休養地としての魅力的な名を轟かせるものとの確信を表明した。

元山葛麻地区の変革ぶりは、世界的レベルの文化休養地を整える雄大な青写真を示し、全ての建築物をわが国家の尊厳とわが世代の名誉をかけて完全無欠に建設するよう導いた金正恩総書記の深遠な思索と限りない労苦がもたらした立派な結実である。

また、社会主義文明の新しい領域を力強く切り開く朝鮮労働党の偉大な奉仕精神とともに到来した朝鮮民主主義人民共和国の観光業の新時代を告げる序幕、朝鮮式の観光産業建設の画期的な里程標を立てた重要な文化的進歩となる。

東海岸に繰り広げられたもう一つの目覚ましい理想郷
―楽園郡浅海養殖事業所の竣工式が盛大に行われる

朝鮮労働党の地方発展政策と歴史的な党中央委員会第8期第11回総会の決定に従って2025年、党と国家の重要政策建設対象として強力に推進されてきた楽園郡浅海養殖事業所と漁村文化住宅地区が意義深くて盛大な竣工の日を迎えた。

朝鮮労働党の地方発展政策実行の2番目の年に一番先にもたらされた誇らしい結実であり、社会主義楽園のイメージをはっきりさせ、新時代の地方発展政策がもたらす先進的な発展ぶりと人民の幸福な姿を鮮明に描き出した変貌のこの実体は、朝鮮民主主義人民共和国の創造と変革の非常な前進速度を示し、未来に対する信念を百倍にする画期的な成果物となる。

楽園郡浅海養殖事業所の竣工式が2025年8月30日、盛大に行われた。

金正恩総書記が竣工式に出席し、自ら竣工のテープカットを行い、竣工式の参加者と共に楽園郡浅海養殖事業所を見て回った。

総書記は、今日、立派に様変わりした地元の驚異的な現実を実感しながら喜びに満ちている郡の住民を見ると、人民のためのよいことをもう一つやり遂げたという限りない誇りと自負を感じる、われわれの楽園浦がこのように美しいのは素晴らしくて目覚ましい景観よりも人民の明るい姿が歴々と映っているからだと述べた。

総書記は、製品展示室と科学技術普及室、総合制御室、ホタテガイおよびコンブ加工場、埠頭などを見て回りながら、管理・運営および養殖物加工状況と今後の発展展望について詳細に確かめた。

総書記は、養殖業においても要は種子であり、党の種子革命方針を一貫して堅持してこそ飛躍的な発展を遂げることができる、異常気象による海洋状態の変化に即して展望的な科学技術的対策を伴わせなければならないと述べ、養殖業の収益性と効用性を向上させるための課題と方途を示した。

総書記は、絵のように美しい楽園浦の全景を長い間俯瞰しながら、わずか6カ月前までも砂浜だけであったこの入り江が、今日は幸福の楽園と言える理想的な文化漁村に変貌する驚嘆すべき奇跡が生み出されたとし、この驚異的な発展速度は人も山河も見違えるほど変化する社会主義朝鮮の今日を代表し、限りなく隆盛・繁栄するわが国家の未来を見せる誇らしい縮図であると誇り高く述べた。

総書記は、今、平壌市をはじめ都市での文明創造運動が驚嘆すべきスピードで加速化しており、これはすなわち都市と農村間の格差を一日も早くなくそうとするわが党の地方発展政策の当為性と切迫さ、持続性を一層浮き彫りにさせる、この道はわれわれが祖国の繁栄と人民の幸福のために確かに進むべき道であり、必ずすべきことであると述べ、地方中興の世紀的大業を必ず成し遂げるという確固たる意志を再確認した。

総書記は、素晴らしい新しい住宅をもらって大きな感激と喜びに満ちている浅海養殖事業所の従業員たちの各世帯の家庭を訪ねて肉親のような温かい愛と情を注いだ。

総書記は、複数の居間を見て回りながら楽園漁村の堂々たる主人となった彼らを温かく祝い、郡の経済発展を成し遂げる上でひと役買う偉勲の革新者になるべきだと鼓舞し、郡内の人民が年々歳々万福を享受することを改めて祝った。

人民を天のごとく見なし、人民の宿望が全面的に実現する興隆の新時代を開いていく偉大な党中央の卓越した指導があって、地方変革の遠大な目標、地方振興の勝利は必ず達成されるであろう。

平壌総合病院が竣工されて開院される

朝鮮労働党の熱烈な宿願によって建てられた人民愛の記念碑-平壌総合病院が保健医療革命の激流を主導していく強力な拠点、保健医療近代化の母体拠点に立派に完工された。

平壌総合病院の竣工式が 2025 年 10 月 6 日、盛大に行われた。

金正恩総書記が竣工式に出席し、意義深い演説を行った。

金正恩総書記は、演説で、わが党が構想し、強力に実行していく保健医療近代化戦略の真髄と保健医療部門の更生と飛躍を目標とした新しい革命において平壌総合病院が占める地位と役割の重要性について明らかにし、保健医療建設を強力に推し進めて国の保健医療を近い将来に全面的に、画期的に改善するための今後の方向と諸般の課題を明らかにした。

金正恩総書記が竣工のテープカットを行った。

平壌総合病院は、建築様式をはじめ全ての構成要素と空間環境が患者の心理的安定を図るとともに、先進的建築術の諸要求を具現しており、各系統の専門施設と設備が徹底的な保健衛生性と医療サービスの科学性、円滑性を保障できるように整えられた近代的な病院である。

平壌総合病院の救急科と治療専門科、総合手術室、学術討論会場、サービス施設、ヘリポートなどすべての要素が人民の生命をもっとも尊ぶ朝鮮労働党の保健医療政策とその実現のための建設方針に準じて先進建築術の

諸般の要求がしっかりと具現された世界一流の医療サービス拠点である。

特に 30 の近代的な手術場が十分に備わっている総合手術室は病院の最も重要な核心施設らしく最上の保健衛生性と治療の科学性、円滑性を保障できるように完備された。

これと共に、建物の最上階にある食堂やサービス施設にも人民が最も先進的な医療サービスとともに、文明かつ立派な便宜を受けながら病気を完治し、健康を増進させられるように整えられた。

平壌総合病院は2025年11月3日、開院して中央級病院からの依頼患者に対する治療活動に着手した。

保健医療部門の画期的で新しい質的な変化をもって朝鮮式社会主義の優越性をより高く発揚させ、人民により文明的で幸福に満ちた生活条件を提供するために傾けた金正恩総書記の大いなる心血と労苦によって、平壌総合病院が党創立80周年を契機に竣工して開院されたのは、偉大な朝鮮労働党のもう一つの宿願が成し遂げられた特記すべき出来事となる。

「地方発展20×10政策」江東郡病院の竣工式が盛大に行われる

地方工業工場と共に追加的に先進的な保健医療施設と科学・教育および生活文化施設、穀物管理施設まで並行して建設することを新しい地方発展政策に正式に含めるという朝鮮労働党中央委員会第 8 期第 11 回総会の決定に従って、病院建設のモデルケースの一つとして 2025 年 2 月 6 日に着工した江東郡病院が 1 年たらずの 280 余日目に竣工の日を迎えた。

朝鮮労働党の雄大な地方発展綱領を将来を見通して拡大･推進する上で今一つの注目に値する成果となる「地方発展 20×10 政策」江東郡病院の竣工式が 11 月 19 日、盛大に行われた。

敬愛する金正恩総書記が、江東郡病院の竣工を記念して意義深い演説を行った。

金正恩総書記は、地方の病院の既存観念を完全に変えたこの病院は建設過程も教本的であったが､運営過程も地方保健医療の発展の優れた手本となるであろうとし､立派に整えられた病院で働くようになる医療従事者が誰よりも高鳴っているはずの心に真心を込め､いつも肉親の関心と慈愛で患者に接し、高い医術で彼らの健康を守ることを期待していると述べた。

総書記は､革命的な決行によって人民に恩恵を与えられる朝鮮式の保健医療近代化に向けて一層果敢に進もうというのがわが党の決心であることを宣明し、保健医療の近代化はすなわち、祖国の百年の大計であり、社会主義のわが国家の明るい未来であると強調した。

金正恩総書記が、竣工のテープカットを行った。

総書記は続けて、病院の各所を見て回り、江東郡病院はわが党が成し遂げた地方中興の新しい領域であり､全国的範囲で保健医療インフラを先進的な土台の上で再建するための歴史的偉業遂行の突破口を開いた高貴な成果であり､名実共に地方の病院の概念を新しく定立した変革的実体であると述べた。

江東郡病院の竣工は、全国の津々浦々に続々と到来する新しい生活、新しい福利を確信させる意義深い慶事として朝鮮労働党の保健医療革命方針をより一層拡大施行する上で重要な実践的意義を持つ飛躍と進歩の契機となる。

「地方発展20×10政策」亀城市病院の竣工式が盛大に行われる

「地方発展 20×10 政策」亀城市病院の竣工式が 2025 年 12 月 13 日、盛大に行われた。

敬愛する金正恩総書記が竣工式に出席した。

竣工の辞で演説者は、時代の要求に合致し、人民が歓呼するこのように立派な結実がもたらされるまでの日々には偉大な慈父の大いなる心血が胸熱く秘められているとし、保健医療能力の建設を人民の生命と健康保全のための聖業として重視し、その土台を一つ一つ築いてきた金正恩総書記の献身について感激の中で言及した。

演説者は、みんなが朝鮮労働党政策の正当性と生命力に対する確信を持って愛国の英知と熱情を尽くし、人民の笑いと福が満ち溢れる興隆強国の未来を力強く手繰り寄せようと熱烈に呼びかけた。

金正恩総書記が、亀城市病院の竣工のテープカットを行い、病院の各所を見て回った。

総書記は、本当に病院らしい病院がもう一つ立ち上がった、非の打ち所がなく施工も立派にしたとし、市・郡病院の建設を地方発展政策実行の必須的かつ最重要課題として力強く推し進めることは人民の生命と健康に全責任を持つわが党と国家が一刻も遅らせてはならず、遅らせる権利もない最も正当な選択であり、必ず進むべき道であると述べた。

つづけて、毎年２０の市・郡に近代的な病院をうち建て、近い将来に国の保健医療の土台を確実に構築する確固不動の決心と意志を披歴し、党中央指導機関のメンバーをはじめ各級の指導幹部と責任幹部がこれから全てが始まりという観点を持って地方発展政策の貫徹に取り掛かり、全国の全て

の市・郡を均衡的に、加速的に、質的に発展させなければならないと強調した。

歴史的な保健医療革命の元年を意義深く飾る亀城市病院の竣工式は、社会主義の全面的発展へ向かう初の段階の開拓闘争、変革闘争を成功裏に締めくくり、朝鮮労働党第９回大会を勝利者の大会、栄光の大会として迎えるために一心邁進する全国人民の衝天した勢いと熱情を非常に高揚させた意義深い契機となる。

「地方発展20×10政策」江東郡地方工業工場、総合奉仕所の竣工式が盛大に行われる

「地方発展 20×10 政策」江東郡地方工業工場、総合奉仕所の竣工式が 2025 年 12 月 15 日、盛大に行われた。

敬愛する金正恩総書記が、竣工式に出席した。

竣工式で演説者は、人民の福利を増進させる活動は年が代わるほど絶えず飛躍しなければならず、地方の発展を促し、人民の生活を向上させるために必要な要素を全部備えてやるところへと志向され拡大されるべきであるというのが、金正恩総書記の地方建設方針の一貫した目標であると述べた。

演説者は、着工と竣工が毎年相次ぐ中で地方を抜本的に改変する世紀的な偉業はまさに、全面的な拡大高揚の軌道に乗り出しているとし、こぞって金正恩総書記の偉大な愛国意志に心も足取りも伴わせ、祖国の興隆・繁栄のために知恵と力と熱情を惜しみなくささげようと熱烈に呼びかけた。

金正恩総書記が、竣工のテープカットを行い、江東郡食品工場と総合奉仕所を見て回った。

金正恩総書記は、地方の飛躍を成就し、興隆と文明の貴い実体を人民に与える事業こそ、人民のために奉仕するわが党が瞬時の停滞や違いもなく無条件的に一貫して推し進めるべき聖業であると述べた。

総書記は、地方工業革命の真価は、物質的富を創造する上でだけではなく、活動家と勤労者の思想意識を新時代にふさわしく改変する上でも検証されなければならない、党の政策を貫徹する精神と闘争原則は不変でなければならないが、創造の目標と域は絶えず更新され向上されなければならないと指摘した。

総書記は、貴い成果と経験が累積され、人民の夢と理想が大きくなるほど、わが党はさらに固い意志と強い発奮力で国家興隆の前進速度と変革ぶりにおいて、革新と創造の幅と深度においてあらゆる前例や限界を超越する力動の時代を継続的な上昇・拡大へと牽引するであろうと強調した。

江東郡地方工業工場と総合奉仕所の盛大な竣工は、朝鮮労働党第９回大会を地方発展革命実行の祝砲の音を鳴らしながら迎えていく全国人民の歓喜と愛国熱意を非常に高調させるもう一つの意義深い契機となる。

三池淵観光地区に新設のホテルの竣工式が行われる

小白水、イカル、ポッナム、青峰をはじめとする三池淵地区特有の象徴的な名と共に白頭山の大自然と美しく調和した独特な建築美とユニークなサービス機能を備えて、内容と形式の全ての面で大衆サービス拠点の新しい

境地を切り開いた近代的なホテルの竣工式が 2025 年 12 月 20、21 の両日、それぞれ行われた。

金正恩総書記が 12 月 20 日、イカルホテルと密営ホテルの竣工式に出席し、竣工の参加者と共に各ホテルを見て回った。

総書記は、ホテルの寝室と内部にこぎれいに設けられた文化休息の空間など、商業および給食サービス施設を見て回りながら、全ての要素が自己の固有の魅力が生かされるよう実用性と多様性、造形化と芸術化が高い水準で具現された、三池淵市にこのように立派な大衆サービス拠点が立ち上がったことをうれしく思うと述べた。

総書記は、国の観光文化を確立し、観光産業を活性化していく上でホテルが占める位置と役割の重要性に言及し、観光業を発展させる上でサービス施設も重要だが基本はサービスの質だとし、サービス業を発展させる上での方向と方途を明らかにした。

21日、小白水ホテル、青峰ホテル、ポッナムホテルの竣工式が行われた。

大衆サービス拠点の新しい境地を切り開いた三池淵観光地区の五つのホテルの竣工は、金正恩総書記の偉大な指導の下、全面的興隆・発展の高い段階に向かって滞りなく前進するわが国家の洋々たる気概と世界的な名勝として一層光を放つ白頭山地区の明るい展望を鮮明に描き出している。

白頭山地域が世界地質公園と登録される

長久な地球の歴史的過程に火山地質学的作用を受けて自然的に形成された朝鮮の白頭山と白頭山天池、正日峰、三池淵、鯉明水滝をはじめとする特異の地質遺跡と大峡谷､浮石層など白頭山地質公園のユニークの地質相は白頭山特有の壮大な景観をなしている。

すでに1989年に世界生物圏保護区と登録された白頭山地域は、再び2025年4月、フランスのパリで行われたユネスコ執行理事会第221回会議で世界地質公園と登録され､朝鮮の祖宗の山としての白頭山は地質学的意義と観光的価値が一層浮き彫りにされた。

朝鮮の世界生物圏保護区―金剛山地区

絶妙さと美しさを極める朝鮮の名山－金剛山は朝鮮の誇りであり、世界的な名所地である。

金剛山生物圏保護区は江原道の高城郡、金剛郡、通川郡の26万2000余ヘクタールの膨大な面積を包括している。

金剛山は山岳美と渓谷美、展望美、滝美、湖景色、海と海岸景色などを全部揃え､単なる名勝ではなく自然のすべての美しさを一箇所に集めた名勝の集合体である。

外金剛、内金剛、海金剛に大別されている金剛山は、景観学的に山岳美と渓谷美の独特さが特徴である。

毘盧峰、遮日峰をはじめとする峰峰には無数の奇岩怪石があり、金剛門、金剛窟など自然の石門と石窟が形成されてある。

金剛山には渓谷も多いが、その中で一番有名なのが万瀑洞である。九滝の滝と飛鳳の滝、また上八潭、金剛池、真珠潭など有名な滝と潭沼も多い。

金剛山は地形、気候など自然地理的条件の多様性からして植物の種類がたいへん豊富で、固有種がとても多いのが特性である。1220余種の高等植物が分布され、世界的に1属1種のフサシモツケをはじめ、多くの特産植物が分布されている。

野生人参のような薬用植物と山菜類、野生果物、油脂植物、そのうえに茸類も非常に豊富である。脊椎動物だけでも250余種があるが、30余種の野生獣と100余種の綺麗で有益な鳥類が棲息している。

深い谷間から流れ出ている清い水中には20余種の魚と各種の爬虫類と両棲類が棲息している。

あげはちょうをはじめとする蝶類も金剛山の自然の風致をいっそう高めている。

金剛山には表訓寺、楡岾寺、神渓寺をはじめとする多くの寺と仏像、塔、浮屠、碑のような朝鮮民族の貴重な文化遺産もたくさん保存されている。

このように金剛山は自然地理的条件のユニークさと美しい風致、豊富な生物多様性、数多くの歴史遺跡が立派に保存されていることから2018年7月、朝鮮で5番目に世界生物圏保護区として登録された。

朝鮮で無形文化遺産展示会が行われる

去る2025年10月27日から11月2日までの間に朝鮮民主主義人民共和国の首都平壌の山水秀麗な牡丹峰では「無形文化遺産展示会－2025」が盛況に開かれた。

国家および地方無形文化遺産を登録し、利用している機関、企業所、団体、個別的公民が参加した今回の展示会には、数多くの無形文化遺産が出品された。

展示会では、見せつけ、体験、マルチメディア編集物視聴などの形式で朝鮮の豊富な無形文化遺産の普及及び紹介宣伝活動が活発に行われた。

ここで、人々はキムチ漬け作法、マッコリ（どぶろく）漬け作法など優れた伝統の食べ物を作る法、鍼の治療術と灸治療をはじめとする伝統的な高麗治療法、相撲、ユッ遊びのような民俗遊びなど朝鮮の文化遺産のことを直接見て体感した。

無形文化遺産として登録された民謡「アリラン」、民俗舞踊「鳳山の仮面踊り」、縄飛びなどの芸術団体の公演もにぎやかに開かれた。

技術伝習、技術サービスなどの各種の交流も行われた展示会を通じて参観者たちは祖先の知恵と才能が込められた無形文化遺産に対するより幅広くの知識を持つようになった。

「無形文化遺産展示会―2025」は全国に自分のものに対する誇りと自負があふれるようにし、自分の文化を積極的に奨励し、一層輝かせていくことが社会的な風潮になるようにするうえで重要な契機となった。

朝鮮の自然治療観光資源

最近世界的に保健観光で注目されることは、自然治療地帯に行って医療上の援助を受ける自然治療観光である。

朝鮮には人々の健康、治療に特効のある自然治療観光資源が多い。

自然治療で主な治療手段は、ミネラルウォーター、温泉、泉、治療用鉱泥、海水、気候、風景など自然界にある因子である。

朝鮮には江西鉱泉、石王寺鉱泉、三防鉱泉をはじめとするミネラルウォーターと白頭温泉、黄進温泉、陽徳温泉、滝江温泉をはじめとする温泉、侍中湖と広梁湾の鉱泥をはじめ、鉱泥治療の資源があり、清らかで綺麗な空気と美しい風景など数多くの気候治療資源がある。

これらの自然治療資源は高血圧、リューマチ性疾病、皮膚病、脊椎疾病、婦人病、消化器病、湿疹、糖尿病などの色々な疾病の治療に効目がある。特に、人参、ききょう、不老草、きばなしゃくなげのような資源は世界的に広く知られて、観光客の需要の多い薬剤資源となっている。また、七宝山地区の有名な松茸は、治療ばかりか、栄養食品としての人気がとても高く、開城高麗人参は様々な疾病の治療にはっきりした薬効を持っていることで高麗薬の主な薬剤として利用されている。

この他にも、朝鮮には鹿茸と麝香、なまこ、鮑などをはじめ、薬剤として利用できる自然治療の観光資源が多い。

世界が見た朝鮮

「4時と5時」

2015年4月、ロシア・モスクワ国立建設総合大学機関誌「建設人材」の前責任主筆は朝鮮戦争を評しながら「4時」と「5時」という二つの数字を置いて次のように分析した。

…

国際協約には、戦場では敵の兵力と軍事施設物だけが攻撃の対象となるべきだと明らかになっているが、帝国にとって民間人の犠牲と創造物に対する破壊は難問題でなかった。だから世人が眠りこけている4時、この4時にヒトラーがソ連を侵攻し、またアメリカもこの4時に朝鮮侵略の初の銃声を出したのである。実に人間憎悪の4時、人間皆殺しの4時であった。

すると朝鮮の場合はどうだったのか。

金日成主席はソウル解放のための総攻撃時間を5時にするよう命令した。（テゾン解放のための総攻撃時間も5時にすることを命令）

主席は、敵がソウルに集中されているため、夜中に戦闘を行うと人民の生命財産に被害を及ぼし、民族の尊い文化遺産が破壊されうるとし、ソウル解放の攻撃を夜が明けている時間に定めた。

真っ暗の4時と明るい5時、これは人間憎悪の4時、人間愛情の5時であった。

朝鮮戦争の当初からアメリカという戦争の馬車は人間憎悪という不正義によって敗戦の道へ転がり落ち、朝鮮という守護の機関車は人間愛情という正義によって戦勝の軌道に乗せられた。人間愛情の5時が人間憎悪の4時に勝ったのである。

「世の中を驚かせる大勝だ！」

モロッコで行われた国際サッカー連盟(FIFA) 2025年U―17女子ワールドカップ競技大会で朝鮮女子サッカー・チームがさる2024年についで再び優勝に輝いて4番目のワールド・カップを獲得した目覚しい競技の成果について世界のサッカー界では朝鮮民主主義人民共和国に熱烈な祝賀の挨拶を送っている。

FIFAでは今回の競技大会で朝鮮の選手たちが収めた優勝について多くの努力と専門家的で細かい関心、サッカーに対する情熱と愛情に基づいていることを信じてやまないとし、これは洋々たる未来にたいする喜ばしい兆し、今後の成果のための土台になるだろうとした。

アジア・サッカー連盟ではU―17女子ワールドカップ競技大会で朝鮮の選手たちが収めた成果はアジアを誇らしくし、アジア大陸におけるサッカーの発展面貌を誇示した契機ともなったとしながら心からの祝賀の挨拶を送った。

あるインターネットには「世の中を驚かせる大勝だ！朝鮮民主主義人民共和国のチームは誰が本当の『アジアの光』であるかを実際の行動でもって見せてくれた。競技のデーターはアジアで朝鮮民主主義人民共和国チームの優先的地位をさらに浮き彫りにした。」という内容の記事も掲載された。

「朝鮮あっぱれ！」

2025年7月、ロシアのモスクワで世界の15カ国の190余名の優れたサーカス俳優が参加した中、「イドルー2025」世界サーカス芸術祭典が行われた。

祭典で体力サーカス「飛行家たち」に出演した朝鮮のサーカス俳優たちは、難度の高いテクニックの動作で空中舞台を眩しく飾って観衆の絶賛を受け、出演が終わると観覧席では拍手の喝采と「朝鮮あっぱれ！」の歓呼が爆発した。

朝鮮のサーカス俳優たちは授賞式で完璧で洗練されたテクニックで祭典の最高賞であるイドル金賞を授かり、祭典組織委員会の委員長は朝鮮のサーカス種目がイドル金賞を授かったのは当たり前であると言った。

フランスの国際審査員は朝鮮のサーカス俳優たちは実に立派で、彼らの作品は朝鮮人民の英知と勇猛さを遺憾なく見せてくれたと賛辞を惜しまなかったし、イタリアのある人士は今回の最高の境地にある朝鮮の空中サーカスを見ながらまたもや魅惑されたと自分の激情を打ち明けた。

正義・平和の世界を建設するための不滅の旗印に関するチュチェ思想国際セミナーが行われる

朝鮮労働党創立80周年に際してチュチェ思想国際研究所と朝鮮社会科学者協会の共催で正義・平和の世界を建設するための不滅の旗印に関するチュチェ思想国際セミナーが2025年10月8日と9日、朝鮮民主主義人民共和国の首都平壌で行われた。

セミナーにはチュチェ思想国際研究所の副理事長ハリシュ・グプタ、マッテオ・カルボネリと諸国と地域のチュチェ思想研究組織代表団と代表、在日朝鮮社会科学者協会代表団が参加した。

テ・ヒョンチョル朝鮮社会科学者協会第一副委員長と社会科学部門の科学者がここに参加した。

討論会では、ハリシュ・グプタ副理事長の開会のあいさつについでテ・ヒョンチョル第一副委員長の祝賀演説があった。

彼らは、自主だけが民族の生きる道であり、国が繁栄する道であるということは歴史が証明した真理であり、自主性を堅持してこそ民族の真の尊厳も、次世代の幸せな未来も裏付けられるとし、今回のセミナーがチュチェ思想の真髄をより深く体得し、各国の進歩的人民を人類の理想社会の建設へと力強くおし進める意義ある契機になるだろうという確信を表明した。

マッテオ・カルボネリ副理事長が基調報告を行った。

報告者は、不滅のチュチェ思想を創始し、チュチェ型の革命的党の建設と強化発展、世界の自主化偉業の遂行に不滅の業績を築き上げた金日成主席と金正日国防委員長に対する尽きない敬慕の念を表しながら、チュチェ思想研究者の意義深い大会合が開催されるよう深く配慮

した金正恩総書記に進歩的人民の心を込めて、最大の栄光と心からの感謝の挨拶をあげると発言した。

彼は、チュチェ思想の真理性は反帝・自主、国際的正義と団結を目指す実現の先頭に立っている朝鮮民主主義人民共和国によってはっきりと実証された、今日、金正恩総書記の革命思想は朝鮮労働党の唯一の指導思想であり、現時代を導く不滅の大綱であると激賞した。

つづけて、金正恩総書記の革命思想が明らかにした実践の綱領を百勝の武器としてとらえ、反帝自主と国際的正義を実現するための闘争を力強く展開する時、人類の理想であり未来である正義・平和の新しい世界の建設はより一層早められるであろうと確言した。

セミナーでは「朝鮮労働党の80年の歴史は人民大衆第一主義の歴史」「朝鮮労働党は全世界の革命家の灯台」「最長の社会主義政権党の歴史をもつ朝鮮労働党の闘争の経験について」「偉大なチュチェ思想と21世紀の挑戦」「チュチェ思想は自主性を志向する人々の闘争の旗印」「朝鮮民主主義人民共和国との連帯活動を強化していこう」などの題で討論があった。

討論者たちは10月の祝日に際して朝鮮人民に熱烈な祝賀の挨拶を送り、朝鮮労働党を百勝の指導力と不敗の団結力をもつ革命の強力な前衛部隊、自主と正義の守り手として強化・発展させてきた不世出の偉人たちの不滅の党建設の業績を称えた。

彼らは、今日、朝鮮労働党が金正恩総書記の革命思想を革命と建設に徹底的に具現し、党創立の理念と精神をしっかりと継承して全党強化の全盛期を刻みつけ、人民の夢と願いが現実となる全面的国家復興の新時代を開いていることについて言及した。

彼らは、金正恩総書記の革命思想は国と民族の自主権と生存権、発展権を守り抜き、正義で平等な国際秩序を確立するための進歩的人民の闘争を力強く鼓舞激励する威力ある実践綱領であることについて深く論証した。

また、進歩的人民は支配と従属、侵略と内政干渉のない世界、国と民族の自主権が尊重され、平等が実現される世界を願っているとし、正義・平和の世界を建設するための不滅の戦闘的旗印は、ほかならぬ金正恩総書記の革命思想であると強調した。

討論を終えながら彼らは「金正恩総書記万歳！」「偉大な栄えある朝鮮労働党万歳！」「正義・平和の世界の不敗の旗印である偉大なチュチェ思想万歳！」などのスローガンを高らかに叫んだ。

討論会では総書記に送る手紙が参加者の熱狂的な拍手の中で採択された。

全世界のチュチェ思想研究者たちの大きな期待と関心の中で行われたチュチェ思想国際セミナーは、自主と正義を志向するすべての国と人民間の国際的連帯を強化し、人類の自主偉業の遂行を目指す闘争をさらに活気付ける意義深い契機となった。

敬愛する金正恩総書記が新時代の建設革命でもって朝鮮式社会主義文明の発展に築き上げた不滅の業績を深く体得するための社会科学部門の研究討論会が行われる

敬愛する金正恩総書記が新時代の建設革命でもって朝鮮式社会主義文明の発展に築き上げた不滅の業績を深く体得するための社会科学部門の研究討論会が 2025 年 11 月 27 日に行われた。

科学、教育部門、党幹部養成機関の活動家、教員、研究者が討論会に参加した。

討論会では、卓越した思想とエネルギッシュな指導でチュチェ革命の新時代の建設革命の炎を点じ、共和国の全面的復興と人民の福祉増進のため

の歴史的偉業を勝利的に前進させていく総書記の不滅の業績を深く解説した論文が発表された。

各討論者は、総書記は主体的建築思想を深化・発展させ、新たな建設革命の大綱をもたらした建築の英才であることについて言及した。

彼らは、建設革命のたくましい主力部隊を育て上げ、チュチェ建築の誇らしいページを連綿と記していける確固たる裏づけをもたらした総書記の千里眼の先見の明と指導の賢明さについて論証した。

彼らは、総書記は朝鮮式の建築様式の創造により近代建築発展の新たな境地を開いていく巨匠であることを論述した。

各討論者は、労働党時代の文明の実体、チュチェ建築の大傑作を打ち建てた総書記の不滅の業績について解説した。

すべての参加者は、金正恩総書記の主体的建築思想と指導に忠実に従って共和国の全面的繁栄を早めるための闘争で受け持った責任と本分を全うしていく意志を固めた。